



《 石尾台中学校 福祉講演会(4月30日) 》

今年度の講演会には、「ホスピタルクラウン」の方に来ていただきました。

ホスピタルクラウンとは、病院で長期療養中の子供たちにパフォーマンスなどで笑いを届ける方のことで、その活動は、日本だけでなく海外でも広く展開されており、新聞、雑誌、テレビで数多く取り上げられています。

本来ならば、学校などでたくさんの友達と遊んだり、勉強したりしているだろう長期療養中の子供たち。初めて会う道化師(クラウン)に、最初は表情もこわばっていたのですが、次第にその表情も和らぎ、そして、生き生きとしていく姿を見ているうちに、涙が流れていました。毎日元気に子供が学校へ行き、また家に帰ってきてくれるという、当たり前だと思っていた日々が、とても幸せなことなのだと改めて思いました。

最後に中学生たちに話をして下さいました。心に残った話は、次の4点です。

- ① 友達を大切にしましょう。自分が友達にして欲しいことを友達にしてあげましょう。
- ② 期待されたら期待に応えましょう。期待に応えようと一生懸命頑張れば、自分の殻も破れて成長できます。
- ③ 今日という一日、この時間を全力で生きましょう。失敗してもよい、全力で挑戦しましょう。
- ④ 夢は必ず叶います。その夢で、親、兄弟、友達など周りの人たちが幸せになれるのなら、きっと叶うはずです。

以上これらは中学生へのメッセージでしたが、私もこれらのことに気を付けて過ごしていきたいと思いました。

《 石尾台中ブロック母親委員会 研修事業(6月14日) 》

鳥居松にある東邦ガス俳春日井営業所「クッキングサロン春日井」にて料理教室に参加しました。メニューは、豆腐の照り焼きハンバーグ、季節の雑穀ごはん、根菜のお味噌汁、果物のクリームキャラメルでした。

初めに、先生による作り方の説明があり、その後、班に分かれて料理を作りました。皆さん、和気あいあいとした雰囲気で作業し、おいしくいただきながら、親睦を深めることができました。

最近の子供たちは、固いものをあまり食べなくなっているので、根菜類などを調理する時に、あまり柔らかくしすぎず、歯ごたえを残すこと、できるだけいろいろな食材を使うことなどのアドバイスをいただきました。家でも、子どもと一緒に料理をしたり、「食」について話合ったりすることにより、親子ともども、興味を広げていけたらいいなと思いました。